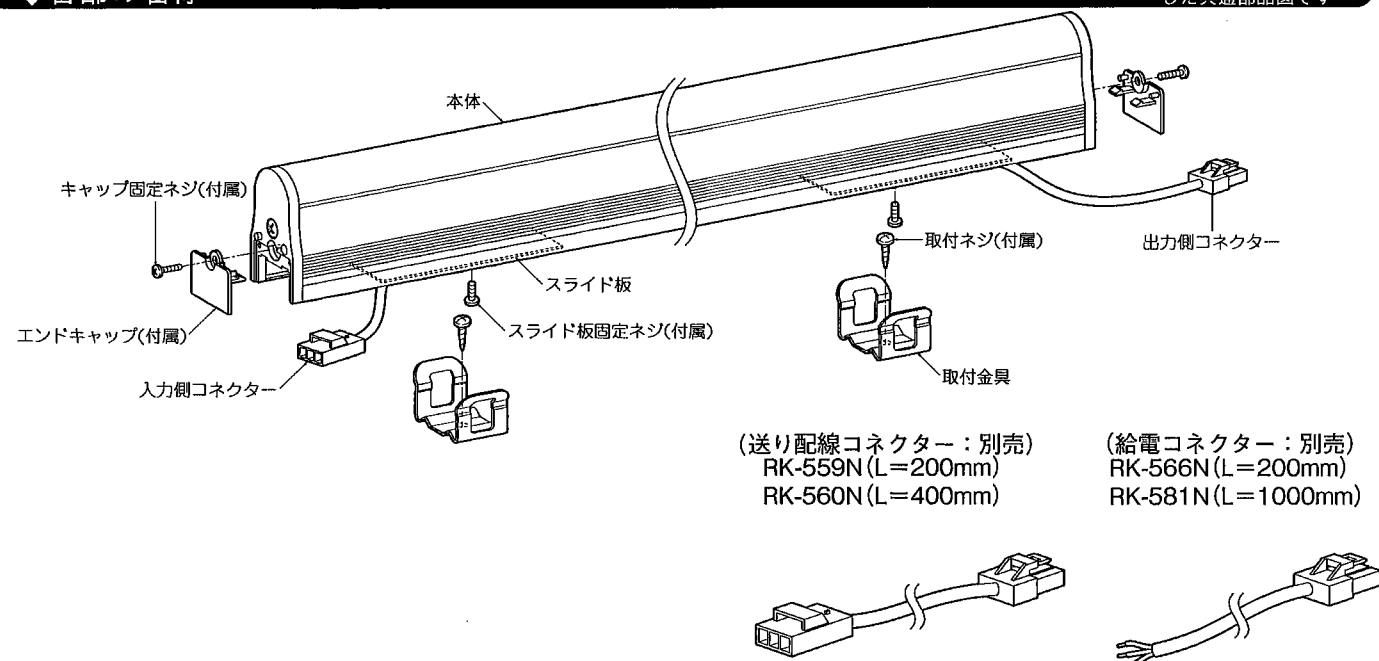


【型番】 ERX9428NA, ERX9429NA, ERX9430NA, ERX9435NA, ERX9436NA, ERX9437NA, ERX9439NA, ERX9440NA, ERX9441NA, ERX9443NB, ERX9444NB, ERX9445NB, ERX9689N, ERX9690N, ERX9691N, ERX9692NA, RK-559N, RK-560N, RK-566N, RK-581N

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



※棚下灯としてご使用の場合は、必ずスライド板固定ネジとキャップ固定ネジを使用してください。
※長さ 300mm 製品 (ERX9443NB, ERX9444NB, ERX9445NB, ERX9692NA) の出力側コネクタには、送り配線コネクタ(RX-559N, RX-560N)を使用できません。

◆仕様

型番	光源色	長さ	定格 周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	取付金具	最大 接続台数
ERX9430NA	4000K	1200mm	50Hz /60Hz	AC100V	145mA	14.3W	4個	33台
ERX9429NA	3500K			AC200V	75mA	14.3W		64台
ERX9428NA	3000K			AC242V	64mA	14.4W		74台
ERX9689N	2700K	900mm		AC100V	104mA	10.3W	3個	46台
ERX9437NA	4000K			AC200V	55mA	10.2W		87台
ERX9436NA	3500K			AC242V	48mA	10.3W		99台
ERX9435NA	3000K	600mm		AC100V	78mA	7.7W	2個	61台
ERX9690N	2700K			AC200V	43mA	7.8W		110台
ERX9441NA	4000K			AC242V	39mA	8.0W		122台
ERX9440NA	3500K	300mm		AC100V	46mA	4.4W	2個	69台
ERX9439NA	3000K			AC200V	31mA	4.6W		103台
ERX9691N	2700K			AC242V	30mA	4.8W		106台
ERX9445NB	4000K							
ERX9444NB	3500K							
ERX9443NB	3000K							
ERX9692NA	2700K							

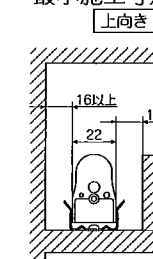
※器具を連結させる際は、合計の電流値が 4.8A 以下でご使用いただけますが、長さ 300mm の製品を 1 台でも連結する場合には 3.2A 以下でご使用下さい。

◆LED光源について

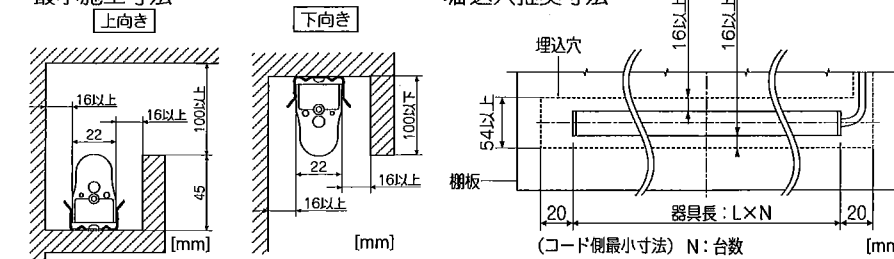
- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご注意ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。

◆施工に関する注意

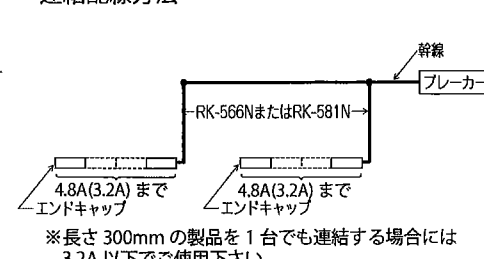
・最小施工寸法



・掘込穴推奨寸法



・連結配線方法



⚠ 直接日光のあたる場所に取付けの場合、昼間は点灯させないでください。器具短寿命・火災の原因となります。

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆取付方法

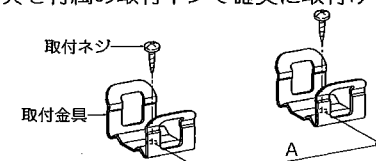
1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

3. 取付金具を付属の取付ネジで確実に取付けてください。



型番	A (取付ピッチ)	連結 金具
ERX9430NA, ERX9429NA ERX9428NA, ERX9689N	100mm~340mm	4個
ERX9437NA, ERX9436NA ERX9435NA, ERX9690N	100mm~340mm	3個
ERX9441NA, ERX9440NA ERX9439NA, ERX9691N	100mm~420mm	2個
ERX9445NB, ERX9444NB ERX9443NB, ERX9692NA	100mm~150mm	2個

※縦方向に取付ける場合は、器具が動かないように片側に当りを付けるなどの対処をしてください。

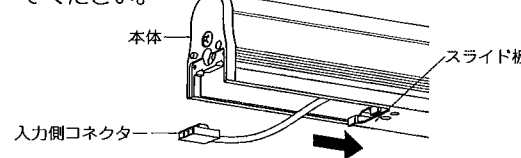
⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

4. 給電コネクタ(RK-566N, RK-581N: 別売)と電源線アース線を結線してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

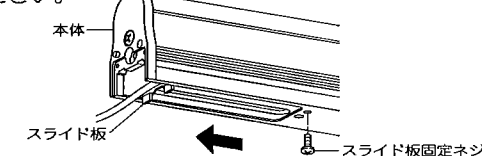
5. 本体裏側のスライド板を開き、入力側コネクタを取出してください。



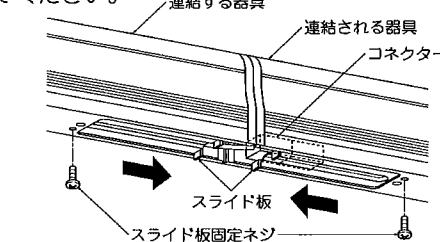
6. 入力側コネクタに給電コネクタ(別売)を確実に差し込み接続してください。送りの場合は送り配線コネクタ(別売)を確実に差し込み接続してください。



7. 接続したコネクタを本体内に収納し、スライド板を閉じてください。

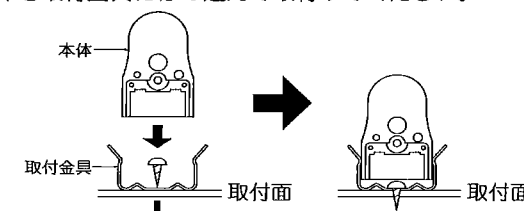


8. 連結する場合は接続したコネクタを連結される器具内に収納し、連結する器具と連結される器具のスライド板を閉じてください。

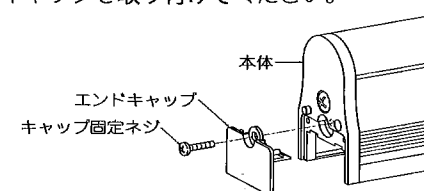


※棚下灯としてご使用の場合は、付属のスライド板固定ネジでスライド板を確実に固定してください。

9. 本体を取付金具にはめ込んで取付けてください。



10. 末端には、付属のエンドキャップを取り付けてください。器具底面から給電する場合においても付属のエンドキャップを取り付けてください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

◆連結に関する注意

- ・連結する場合は、取付金具に完全にはめ込まないで、連結側が取付金具からはずした状態にしてください。

※下向き取付けの場合は、器具が落下するおそれがありますので器具を支えながら作業してください。

